

PlateSpin[®] Migrate 11.1 インストールガイド

2014年9月22日

www.netiq.com/documentation

保証と著作権

本書および本書に記載されているソフトウェアには、使用許諾契約または守秘契約が適用され、これらの条項の下に提供さ れます。上記ライセンス契約または守秘契約に明示されている場合を除き、NetIQ 社は、本書および本書に記載されている ソフトウェアを「現状のまま」提供するものとし、明示的、黙示的を問わず、商品性または特定目的への適合性に対する黙 示的な保証を含め、いかなる保証も行いません。州によっては、明示的、黙示的を問わず、特定の取引に関する保証の否認 が認められていないため、この記述が適用されない場合もあります。

わかりやすくするため、すべてのモジュール、アダプタ、またはそれに類する要素(「モジュール」)は、そのモジュールが 関連または相互作用する NetIQ 製品またはソフトウェアの当該バージョンのエンドユーザ使用許諾契約の条項と条件に基づ いてライセンスが供与されます。モジュールを接続、複製、または使用することは、これらの条項に従うことに同意したこ とになります。エンドユーザ使用許諾契約の条項に同意しない場合、モジュールを使用、接続または複製する権利はなく、 モジュールのすべての複製を破棄して頂く必要があります。詳細については NetIQ にお問い合わせください。

本書および本書に記載されているソフトウェアは、法律によって認められた場合を除き、NetIQ 社が書面をもって事前に許可しない限り、貸出、販売、譲渡することはできません。上記の使用許諾契約または守秘契約に明示されていない限り、 NetIQ 社の書面による事前の同意がない場合は、本書および本書に記載されているソフトウェアのいかなる部分も、電子的、物理的、またはその他の方式を問わず、いかなる形式や手段においても再現したり、情報取得システムに保存または転送することは禁じられています。本書に記載されている会社名、個人名、データは引用を目的として使用されており、実際の会社、個人、およびデータを示していないことがあります。

本書は技術的な誤りおよび誤植を含むことがあります。本書の情報は定期的に変更されます。定期的な変更は、本書の新版 に組み込まれることがあります。NetIQ 社は、本書に記載されているソフトウェアに対して、随時改良または変更を行うこ とがあります。

米国政府の制限付き権利:ソフトウェアおよび文書が、米国政府または米国政府の元請人または下請人(階層を問わず)に よって直接または間接的に取得される場合は、48 C.F.R. 227.7202-4 (for Department of Defense (DOD) acquisitions) および 48 C.F.R. 2.101 および 12.212 (for non-DOD acquisitions) に基づき、ソフトウェアまたは文書の使用、修正、再生、リリース、実 行、表示、開示などに関する政府の権利は、このライセンス契約に記載されている商用ライセンスの権利および制限に全面 的に従うものとします。

© 2014 NetIQ Corporation. All Rights Reserved.

NetIQ の商標については、https://www.netiq.com/company/legal/を参照してください。

ライセンスの許諾

PlateSpin Migrate 11.0 のライセンスを旧バージョンの PlateSpin Migrate に使用することはできません。

サードパーティのソフトウェア

PlateSpin Migrate で使用されているサードパーティのソフトウェアの詳細については、「*PlateSpin におけるサードパーティの ライセンス使用法と著作権*(https://www.netiq.com/documentation/platespin_licensing/platespin_licensing_qs/data/ platespin_licensing_qs.html)」のページを参照してください。

目次

	NetIQ このナ)社について ガイドについて	5 7
1	Plate	Spin Migrate のインストール	9
	1.1 1.2	PlateSpin Migrate をインストールするための準備 1.1.1 システム要件 (PlateSpin Server) 1.1.2 システム要件 (PlateSpin Migrate クライアント) 1.1.3 1.1.3 サーバのインストールための一般的なガイドライン 1.1.3 前提条件のソフトウェアのインストール 1.1.5 1.1.5	. 9 10 11 12 13
		 1.2.1 Windows Server 2003 システムへの前提条件のソフトウェアのインストール	13 14 15
	1.3	PlateSpin Migrate ソフトウェアコンポーネントのインストール 1.3.1 PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始 1.3.2 1.3.2 データベースサーバのインストール 1.3.3 PlateSpin Server のインストール 1.3.3 PlateSpin Migrate Client のインストール 1.3.4	15 15 17 17 20
	1.4	ソフトウェアアップデートの確認	21
2	Plate	Spin Migrate のアップグレード	23
	2.1 2.2	データベースファイルのバックアップ	23 23
3	インス	ストールの問題のトラブルシューティング	25
	3.1 3.2 3.3	ー般的なインストールの問題および解決法 インストールのトラブルシューティングに関するナレッジベースの記事 PlateSpin ソフトウェアの削除	25 26 27

NetlQ 社について

Attachmate の1事業である NetIQ は、システムおよびセキュリティ管理におけるグローバルリー ダーです。60を超える国々で12,000を超えるお客様を擁する NetIQ ソリューションは、技術投資を 最大化し、IT プロセスを改良してコスト削減を測定可能にします。弊社のポートフォリオには、受 賞歴のある IT プロセス自動化、システム管理、セキュリティ管理、設定監査および制御、エンター プライズアドミニストレーション、ユニファイドコミュニケーション管理向けの管理製品が含まれ ます。詳細については、www.netiq.com を参照してください。

セールスサポートへのお問い合わせ

商品、価格、機能についてのご質問は、ローカルパートナーへご連絡ください。ローカルパート ナーとの連絡が取れない場合、セールスサポートチームへご連絡ください。

各国共通:	www.netiq.com/about_netiq/officelocations.asp
米国およびカナダ:	888-323-6768
電子メール :	info@netiq.com
Web サイト:	www.netiq.com

テクニカルサポートへのお問い合わせ

特定の製品に関する問題については、弊社のテクニカルサポートチームへお問い合わせください。

各国共通:	www.netiq.com/Support/contactinfo.asp
北米および南米:	1-713-418-5555
ヨーロッパ、中東、アフリカ:	+353 (0) 91-782 677
電子メール :	support@platespin.com
Web サイト :	www.netiq.com/support

マニュアルサポートへのお問い合わせ

弊社の目標は、お客様のニーズを満たすマニュアルの提供です。改善のためのご提案は、 www.netiq.com/documentation に掲載されている本マニュアルの HTML 版で、各ページの下にある [コメントを追加] をクリックしてください。Documentation-Feedback@netiq.com 宛てに電子メール を送信することもできます。貴重なご意見をぜひお寄せください。

オンラインユーザコミュニティへのお問い合わせ

NetIQ のオンラインコミュニティである Qmunity は、他のユーザや NetIQ のエキスパートとやり取 りできるコラボレーションネットワークです。より迅速な情報、有益なリソースへの役立つリンク、 NetIQ エキスパートとのやり取りを提供する Qmunity は、信頼のおける IT 投資が持つ可能性を完全 に実現するために必要な知識を習得するために役立ちます。詳細については、http:// community.netiq.com を参照してください。

このガイドについて

このガイドは、PlateSpin Migrate 製品をインストールするための情報を提供します。

- 9ページの第1章「PlateSpin Migrate のインストール」
- ◆ 23 ページの第2章「PlateSpin Migrate のアップグレード」
- ◆ 25ページの第3章「インストールの問題のトラブルシューティング」

対象読者

このガイドは、進行中のワークロードマイグレーションプロジェクトで PlateSpin Migrate を使用するデータセンター管理者およびオペレータなどの IT スタッフを対象としています。

フィードバック

本マニュアルおよびこの製品に含まれているその他のマニュアルについて、皆様のご意見やご要望 をお寄せください。オンラインマニュアルの各ページの下部にある [ユーザコメント] 機能を使用 してください。

その他のマニュアル

このガイドは、PlateSpin Migrate マニュアルセットの一部です。このリリースをサポートする出版物 を網羅するリストについては、PlateSpin Migrate 11.1 オンラインヘルプ Web サイト (http:// www.netiq.com/documentation/platespin_migrate_11) にアクセスしてください。

マニュアルの更新

このガイドの最新バージョンは、PlateSpin Migrate 11.1 オンラインマニュアルの Web サイト (http:// www.netiq.com/documentation/platespin_migrate_11) から入手できます。

その他の資料

Web 上にある次の資料もご利用ください。

- NetIQ ユーザコミュニティ (https://www.netiq.com/communities/): さまざまなトピックについて議論する Web ベースのコミュニティです。
- ◆ NetIQサポートナレッジベース (https://www.netiq.com/support/kb/): 詳しい技術情報の記事集です。
- NetIQ サポートフォーラム (https://forums.netiq.com/forum.php): Web 上で製品ユーザが NetIQ 製品の機能について議論したり、他の製品ユーザにアドバイスしたりできる場所です。
- MyNetIQ (https://www.netiq.com/f/mynetiq/): プレミアムホワイトペーパーへのアクセス、
 Web キャストへの登録、製品の試用版のダウンロードなど、PlateSpin 製品の情報やサービスを
 提供する Web サイトです。

技術サポート

技術サポートガイド (https://www.netiq.com/Support/process.asp#_Maintenance_Programs_and) にアクセ スすると、NetIQ 技術サポートのポリシーおよび手順についてさらに詳しく学ぶことができます。

次のリソースは、PlateSpin Migrate に固有のサポートが必要な場合に使用します。

- 電話(カナダおよび米国): 1-800-858-4000
- 電話(米国外):1-801-861-4000
- ◆ 電子メール: support@platespin.com
- 製品固有の情報: PlateSpin Migrate サポート (https://www.netiq.com/support/kb/ product.php?id=SG_XPLATESPINMIGRATE_1_2)

PlateSpin Migrate のインストール

PlateSpin Migrate は、サーバオペレーティングシステム上で実行される Windows アプリケーション です。その機能は、Microsoft Internet Information Services (IIS) Web サーバソフトウェアとその機能拡 張モジュール、ASP.NET Web アプリケーションフレームワーク、Microsoft .NET Framework ライブ ラリとランタイム、および専用の Microsoft SQL Server データベースインスタンスなど、いくつかの ソフトウェアコンポーネントに依存します。

PlateSpin Migrate のインストールおよび操作のトラブルを回避するには、システム要件に精通し、インストールを計画するための時間を取る必要があります。

注:PlateSpin Migrate 11.1 には、英語バージョンのほか、日本語、ドイツ語、フランス語を設定した マシンにインストールして使用できるようにローカライズしたバージョンが用意されています。

この項では、PlateSpin Migrate 11.1 のインストール情報について説明します。

- 9ページのセクション 1.1 「PlateSpin Migrate をインストールするための準備」
- 13ページのセクション 1.2「前提条件のソフトウェアのインストール」
- ◆ 15ページのセクション 1.3 「PlateSpin Migrate ソフトウェアコンポーネントのインストール」
- 21ページのセクション 1.4「ソフトウェアアップデートの確認」

1.1 PlateSpin Migrate をインストールするための準備

- ◆ 10 ページのセクション 1.1.1 「システム要件 (PlateSpin Server)」
- ◆ 11 ページのセクション 1.1.2「システム要件 (PlateSpin Migrate クライアント)」
- 12ページのセクション 1.1.3 「サーバのインストールための一般的なガイドライン」

1.1.1 システム要件 (PlateSpin Server)

PlateSpin サーバホストは、次のシステム要件を満たす必要があります。

要件	詳細		
オペレーティングシステム	専用のハードウェア上で、または仮想マシンで実行する以下のいずれかが 必要です。		
	・ Windows Server 2008 (32 ビット)、Windows Server 2008 R2		
	注: 現在のところ、Windows Server 2008 (64 ビット) は Migrate Server ホストとしてサポートされていません。		
	 Windows Server 2003, Windows Server 2003 R2 		
	注 : PlateSpin Migrate をインストールする前に Windows オペレーティン グシステムを有効にする必要があります。		
プロセッサ	最低 1 GHz		
	推奨 : マルチコア、2 GHz 以上		
メモリ	最低 2 GB RAM		
	推奨:4 GB		
ディスク容量	最低 15GB		
	同じシステムを PlateSpin Image Server として使用する場合は、追加の ディスク容量が必要です。追加のディスク容量は、対象となるイメージ サーバに保存しようとするワークロードイメージの数およびサイズに依存 します。「PlateSpin Migrate 11.1 のユーザガイド」の PlateSpin Image Server の指定を参照してください。		
データベースサーバ	以下のいずれか (ローカルまたはリモート):		
	 Microsoft SQL Server 2005 Express Edition このデータベースソフト ウェアは、PlateSpin Migrate ソフトウェアの配布パッケージに付属 しています。 		
	Microsoft SQL Server 2005		
	 Microsoft SQL Server 2008 R2 		

要件	詳細
Windows ソフトウェアコン	🗖 すべての Windows ホスト (推奨)
ポーネント	 ◆ 最新の適用可能な OS 更新プログラム (サービスパック、累積的なセキュリティ更新プログラム、ドライバなど)
	☐ Windows Server 2003 システムの場合 :
	◆ Microsoft IIS 6.0 以降 (ASP.NET 使用)
	 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1。Microsoft ダウンロードセンター (http://www.microsoft.com/downloads/ details.aspx?FamilyId=AB99342F-5D1A-413D-8319- 81DA479AB0D7) からコピーをダウンロードします。
	Windows Server 2008 システムの場合
	◆ (Windows Server 2008 および Windows Server 2008 <i>R</i> 2 のみ) ユーザアカウント制御 (UAC) が無効であること。
	 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1。Microsoft ダウンロードセンター (http://www.microsoft.com/downloads/ details.aspx?FamilyId=AB99342F-5D1A-413D-8319- 81DA479AB0D7) からコピーをダウンロードします。
	Microsoft IIS 7.0
	詳細については、(14 ページ) Windows Server 2008 システム への前提条件のソフトウェアのインストールを参照してくださ い。

1.1.2 システム要件 (PlateSpin Migrate クライアント)

PlateSpin Server ホストまたは別のコンピュータに PlateSpin Migrate Client をインストールできます。 スタンドアロンの PlateSpin Migrate Client ホストは、以下のシステム要件を満たす必要があります。

要件	詳細
オペレーティングシステム	専用のハードウェア上で、または仮想マシンで実行する以下のいずれかが 必要です。
	Windows 7
	 Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2
	◆ Windows Vista (Busines エディションおよび Ultimate エディション)
	 Windows Server 2003, Windows Server 2003 R2
	◆ Windows XP (SP1 以降)
	注 : PlateSpin Migrate をインストールする前に Windows オペレーティン グシステムを有効にする必要があります。
ディスク容量	

要件	詳細		
Windows ソフトウェアコン ポーネント	Microsoft .NET Framework 2 SP2 または 3.5 SP1。Microsoft からコピーを ダウンロードできます。		
	 .NET Framework 2 SP2 (http://www.microsoft.com/download/en/ details.aspx?id=1639) 		
	 .NET Framework 3.5 SP1 (http://www.microsoft.com/downloads/ details.aspx?FamilyId=AB99342F-5D1A-413D-8319- 81DA479AB0D7) 		

1.1.3 サーバのインストールための一般的なガイドライン

PlateSpin Migrate のインストールおよび操作のトラブルを回避するには、次のインストールのガイド ラインに従ってください。

麦1-1 インストール前のチェックリスト

ガイドライン	備考
専用のホスト	PlateSpin Server を専用の物理マシンまたは仮想マシンにインストールします。
資格情報	管理権限を持つアカウントを使用してすべてのインストール手順を実行します。 Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 システムでは、組み込み の管理者アカウントを使用します。
IPアドレス	PlateSpin Server ホストを静的な IP アドレスに割り当てます。
併用	PlateSpin Server を次のものと一緒に使用しないでください。
	◆ ドメインコントローラ
	◆ IIS アプリケーションがある既存の Web サーバ
	◆ 製品を使用して移行しようとしているワークロード
	◆ 他の PlateSpin ソフトウェア (PlateSpin Protect および PlateSpin Recon)
データベース	(ソフトウェア配布に含まれている Microsoft SQL Server 2005 Express Edition で はなく) 独自の Microsoft SQL Server データベースを使用する場合は、それがサ ポートされていること、および製品のデータベース要件を満たしていることを確 認してください。ナレッジベースの記事 7009809 を参照してください。
UAC	(Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 のみ) ユーザアカウント 制御 (UAC) を無効にします。

_	ガイドライン	備考
	インストールワーク フロー	前提条件のソフトウェアを次の順番でインストールします。一般的な PlateSpin Migrate インストールのワークフローの概要は次のとおりです。
		1.サポートされているオペレーティングシステム (対応する Windows 更新プ ログラム適用済み)
		2. ASP.NET/IIS(対応する Windows 更新プログラム適用済み)
		a. (条件付き)64 ビットホストでは、32 ビットモードで実行するように IIS を構成する
		3. (オプション) FIPS 対応のデータ暗号化を有効にする
		4. SQL Server データベース(該当する Microsoft 更新プログラムを適用済み)
		5. PlateSpin Server

1.2 前提条件のソフトウェアのインストール

この項では、必要な ASP.NET、IIS、および .NET Framework ソフトウェアコンポーネントのインス トールについて説明します。ソフトウェアコンポーネントのパッケージ化および配布は、サポート されている Windows Server プラットフォームのさまざまなバージョンで異なるため、手順も多少異 なります。記載されている順番どおりにインストールとセットアップを行ってください。

- 13ページのセクション 1.2.1 「Windows Server 2003 システムへの前提条件のソフトウェアのイン ストール」
- 14 ページのセクション 1.2.2 「Windows Server 2008 システムへの前提条件のソフトウェアのイン ストール」
- 15ページのセクション1.2.3「FIPS 準拠データ暗号化アルゴリズムのサポートの有効化(オプション)」

1.2.1 Windows Server 2003 システムへの前提条件のソフトウェアのインストー ル

次の手順は、Windows Server 2003 (32 ビット、64 ビット)および Windows Server 2003 R2 (32 ビット、64 ビット)システムに適用されます。相違がある場合は、その都度説明します。

- **1** システム要件および一般的なガイドラインについて理解します (PlateSpin Migrate をインストールするための準備を参照してください)。
- 2 管理権権を持つアカウントを使用して目的の PlateSpin Server ホストにログインし、次の Windows コンポーネントを追加します([スタート] > [ファイル名を指定して実行] > 「appwiz.cpl」> [Windows コンポーネントの追加と削除])。
 - Windows Server 2003: アプリケーションサーバと、ASP.NET および Internet Information Server (IIS) サブコンポーネント。
 - Windows Server 2003 R2: アプリケーションサーバと、Internet Information Server (IIS) サ ブコンポーネントのみ。

- 3 Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 パッケージをダウンロードしてインストールします。
 - **3a**(条件付き)Windows Server 2003 R2 システムで、ASP.NET が IIS に正しく登録されている ことを確認します(コマンドプロンプトで次のコマンドを実行します)。

"C:\WINDOWS\Microsoft.NET\Framework\v2.0.50727\aspnet_regiis.exe" -i

4 (条件付き)64 ビットホストで、IIS が32 ビットモードで実行するように設定されていること を確認します。ナレッジベースの記事 20915 を参照してください。

1.2.2 Windows Server 2008 システムへの前提条件のソフトウェアのインストー

ル

次の手順は、Windows Server 2008 (32 ビット) システムおよび Windows Server 2008 R2 システムに適 用できます。相違がある場合は、その都度説明します。

- システム要件および一般的なガイドラインについて理解します (PlateSpin Migrate をインストー ルするための準備を参照してください)。
- 2 ローカルユーザ管理者 (LUA) アカウントを使用して目的の PlateSpin Server ホストにログインし、Web Server (IIS) の役割と、次の役割サービスおよびそのサブロールを追加します([サーバーマネージャ]> [ロール]> [ロールの追加])。
 - **一般的な HTTP 機能**
 - -ASP.NET
 - —.NET 拡張性
 - ISAPI 拡張機能
 - ISAPI フィルタ
 - セキュリティ
 - 管理ツール
- **3**(条件付き、Windows Server 2008のみ) Microsoft .NET Framework 3.5 SP1 をダウンロードしてインストールします。
- 4 次の.Net Framework 機能とすべてのサブアイテムを追加します([サーバーマネージャ]> [機能]>[機能:追加])。
 - .NET Framework
 - XPS ビューア
 - WCF アクティブ化と、その HTTP アクティブ化および非 HTTP アクティブ化サブアイテム。
- **5** 64 ビットホスト (Windows Server 2008 R2) では、IIS を 32 ビットモードで実行するように設定 していることを確認します。ナレッジベースの記事 20915 を参照してください。

1.2.3 FIPS 準拠データ暗号化アルゴリズムのサポートの有効化(オプション)

PlateSpin Migrate は、FIPS (*Federal Information Processing Standards* Publication 140-2) に準拠するデー タ暗号化アルゴリズムをサポートしています。

FIPS に準拠していることが必要である場合、PlateSpin Server をインストールする前に、目的の PlateSpin Server ホスト上で FIPS を有効にする必要があります。これは、ワークロードのオペレー ティングシステムが FIPS 準拠モードで実行していることを検出した場合のみ、PlateSpin Migrate が FIPS 準拠モードで実行されるためです。

注: FIPS 準拠モードは、パフォーマンスに影響を及ぼし、データ転送率を最大 30% スローダウンさせる可能性があります。

FIPS 準拠アルゴリズムを有効にする

- 1 PlateSpin Migrate ホストのローカルセキュリティポリシーのセキュリティオプションに含まれる FIPS 対応アルゴリズムを有効にします。
 - **1a** secpol.msc を実行し、[ローカルポリシー] > [セキュリティオプション] を参照します。
 - **1b** [システム暗号化:暗号化に FIPS 対応アルゴリズムを使用] セキュリティオプションを有効にします。
- **2** FIPS の ASP.NET サポートを設定します。
 - **2a** ご使用の PlateSpin Server ホストの次のディレクトリにある machine.config ファイルにアクセスします。

..Windows\Microsoft.Net\Framework\vX.X.XXXX\Config

2b 次の内容を <system.web> の下に追加します。

<machineKey validationKey="AutoGenerate,IsolateApps" decryptionKey="AutoGenerate,IsolateApps" validation="3DES" decryption="3DES"/>

3 machine.config ファイルを保存します。

1.3 PlateSpin Migrate ソフトウェアコンポーネントのインストー ル

- ◆ 15 ページのセクション 1.3.1 「PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始」
- 17ページのセクション 1.3.2「データベースサーバのインストール」
- ◆ 17 ページのセクション 1.3.3 「PlateSpin Server のインストール」
- ◆ 20ページのセクション 1.3.4 「PlateSpin Migrate Client のインストール」

1.3.1 PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始

- **1** NetIQ ダウンロード (https://dl.netiq.com/) から、PlateSpinMigrateSetup-11.0.0.270.exe インストールプ ログラムをダウンロードして、目的の PlateSpin Server ホストに保存します。
- **2** このインストールプログラムを実行し、[次へ] をクリックして前提条件チェックユーティリ ティを起動します。



PlateSpin Server のインストール先とするホストに、前提条件チェックユーティリティからクエ リが発行されます。これにより、必要なソフトウェアがすべてインストール済みで有効になっ ているかどうかが検証されます。ソフトウェアに関する注意やソフトウェアの不足が報告され た場合、インストールを続行するには、その前提ソフトウェアをインストールするか有効にす る必要があります。

3 [次へ] をクリックしてインストールプログラムを起動します。

インストールプログラムによって必要なファイルが抽出され、[インストールランチャ]ウィンドウが開きます。(インストールプログラムで Microsoft SQL Server 2005 または SQL Server 2008 R2 のローカルインストールが検出された場合、対応する [SQL Server Express のインストール]オプションは無効化されます。)

PlateSpin Migrate Launcher	9.3.0.8321 インストールランチャ	K.
🕄 NetlQ.	SQL Server Expressのインストール	
e PlateSpin	Microsoft SQL Server 2005 Expressのローカルインスタンス が検出されました。	
Migrate	PlateSpin Serverのインストール 依存関係のチェック .NET Framework 35 SP1が検出されました。 IISが検出されました。	
	PlateSpin Clientのインストール 依存関係のチェック .NET Framework 35 SP1が検出されました。	

PlateSpin Migrate と共に配布される Microsoft SQL Server 2005 Express Edition を使用する場合は、 これを最初にインストールします。

既存の SQL Server データベースを使用する場合は、データベースのインストールを省略して PlateSpin Server のインストールを開始し、要求されたら既存のデータベースを選択します。

重要:既存のデータベースをブラウズして選択すると、次の例のようにサーバ名のデフォルト 値が表示されます。 <database_server>\<Database_instance_name>

このフィールドで DB インスタンス名を明示的に指定する必要はありません。データベース サーバ名のみを指定し、デフォルトのインスタンス名は削除します。データベースのインスタ ンス名を指定すると、サーバの検証が失敗します。

1.3.2 データベースサーバのインストール

Microsoft SQL Server 2005 または SQL Server 2008 R2 データベースエンジンをお持ちでない場合は、 PlateSpin Migrate ソフトウェアの配布に含まれている Microsoft SQL Server 2005 Express Edition をイ ンストールできます。

1 目的のデータベースサーバホストで、Installation Launcher を起動します。

15 ページの「PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始」を参照してください。

2 [SQL Server Express のインストール] をクリックして、画面の指示に従います。

プログラムは、PlateSpin Migrate の運用に必要なデータベースサーバおよびデータベースイン スタンスをインストールします。

1.3.3 PlateSpin Server のインストール

- **1** 目的の PlateSpin Server ホストが最小システム要件を満たしていることを確認します。 詳細については、10ページの「システム要件 (PlateSpin Server)」を参照してください。
- **2** 目的の PlateSpin Server ホストに必要な前提条件のソフトウェアがインストールされていること を確認します。

詳細については、13ページの「前提条件のソフトウェアのインストール」を参照してください。

3 目的の PlateSpin Server ホスト上で、Installation Launcher を起動します。

するように求めるメッセージが表示されます。

詳細については、15 ページの「PlateSpin Migrate の Installation Launcher の開始」を参照してく ださい。

4 PlateSpin Migrate の [インストールランチャ] ウィンドウで、[PlateSpin Server のインストー ル] をクリックし、画面の指示に従います。

プログラムがインストール処理を開始し、PlateSpin Migrate ソフトウェアライセンス合意書を 受諾するようにメッセージを表示します。

製品をインストールする前に、ソフトウェア合意書を受諾する必要があります。

5 [ライセンス契約に同意します]を選択し、[次へ]をクリックします。 プログラムはインストールプロセスを続行し、データベースサーバおよびインスタンスを指定

👘 PlateSpin Migra	te Server			×
データベースサーバ	_			
データベースサーバ	の選択		<u>.</u>	
使用するデータベー トから選択するには、	スサーバを選択してくた 【参照】をクリックしま	だざい。 ネットワークで す。	使用可能なデータ	Rベースサーバのリス
データベースサーバ・	-(D):			
(local)¥PLATESPIN	DB		•	参照(<u>R</u>)
データベースサーバ ていません。	認証の有効な資格情	報を提供してください	∿。Windowsの認言	Ξはサポートされ
ログイン ID(L):	sa			
パスワード(<u>P</u>):	****	****		サーハの検証
InstallShield				
		< 戻る(<u>B</u>)	次へ(N) >	キャンセル

- 6 次のいずれかの操作を行います。
 - PlateSpin Migrate ソフトウェアの配布パッケージ(デフォルトのオプション)に含まれるローカルのデータベースサーバをインストールし、使用する場合は、ドロップダウンリストでデフォルトの選択 [(ローカル)\PLATESPINDB] をそのまま使用し、デフォルトの sa 資格情報もそのまま使用します。後ほど PlateSpin Migrate データベースインスタンスを移動したり、SQL Server パスワードを変更したりする場合は、PlateSpin Migrate データベースの接続設定をリセットする必要があります。ナレッジベースの記事 7970523 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7970523) を参照してください。
 - リモートデータベースサーバを使用する場合は、[参照]をクリックし、ネットワーク内で利用できるデータベースサーバのリストから選択します。データベースは次の形式で指定します。

データベース_サーバ \ データベース_インスタンス_名

カスタムポート上でデータベースサーバを実行する場合は、次の形式でデータベースを指定します。

データベース_サーバ\データベース_インスタンス_名,ポート_番号

- **7 [サーバの検証]**をクリックし、選択したデータベースサーバのデータベース資格情報を検証 します。
- 8 [次へ] をクリックし、[SQL インスタンス] および [SQL ログオン] の内容を確認します。 (デフォルトの設定は、SQL インスタンス: (local)PLATESPINDB、SQL ログオン: sa です)

🙀 PlateSpin Migrat	e Server - InstallShieldウィザード	x
SQL接続の確認		PlateSpin. Migrate
PlateSpin Migrate(‡)	欠のデータベースを使用します:	
SQLインスタンス:	(local)¥PLATESPINDB	
SQLログオン:	sa	
InstallShield		
a na wanta mana	<戻る(B)	(N)> キャンセル

9 [次へ] をクリックします。

インストールプログラムにより、HTTP と HTTPS のいずれを許可するかを指定することを求め るプロンプトが表示されます。

🚼 PlateSpin Migrate Server – InstallShieldウィザード 🛛 🔀		
IISの環境設定 Webサービスの設定	PlateSpin. Migrate	
PlateSpin Migrate Serverでは、HTTPSと統合Windows認証の組合せを使用して、PlateSpinサ ーバに送信されたデータおよびPlateSpinサーバから送信されたデータのセキュリティを保護します。 IISサーバに、認証局によって署名されたSSL証明書がある場合、PlateSpin Migrate Serverはそ れを使用します。IISサーバに、認証局によって署名されたSSL証明書がない場合、PlateSpin Migrate Serverのユーザインタフェースへの接続時にWebブラウザに、信頼されていない接続に関 する警告が表示されます。		
詳細については、インストールガイドを参照してください。 HTTP接続を許可する場合は、下のボックスをオンにします。		
InstallShield		

セキュリティ保護されない接続 (HTTP) が必要な場合は、[セキュリティ保護されない接続 (HTTP) を許可する] オプションを選択します。セキュリティ保護された接続 (HTTPS) が必要 な場合は、このオプションを選択解除されたままにします (デフォルト)。

IIS サーバに署名済みの SSL 証明書がある場合、デフォルトの通信プロトコルは HTTPS になり ます。そうでない場合は、「信頼できない接続」に関する警告がブラウザに表示されます。こ れは普通のことです。続行する方法については、ブラウザのドキュメントを参照してくださ い。

10 [次へ] をクリックし、インストールの設定を確認します。**[インストール]** をクリックし、画面の指示に従います。

インストールプログラムは、PlateSpin Server ソフトウェアをインストールし、実行準備をします。

注:この処理の完了までに、数分かかることがあります。

1.3.4 PlateSpin Migrate Client のインストール

PlateSpin Migrate Client の場合、次の2つのインストールオプションがあります。

- 20 ページの「Installation Launcher からのクライアントのインストール」
- 20ページの「PlateSpin Server からのクライアントのダウンロード」
- 21ページの「クライアントの開始とライセンスの有効化」

Installation Launcher からのクライアントのインストール

PlateSpin Server のインストール完了直後に Portability Suite Server と同じホスト上にクライアントを インストールするには、このオプションを使用します。

1 Server のインストールを完了させます。

17ページの「PlateSpin Server のインストール」を参照してください。

2 [インストールランチャ] ウィンドウで、[PlateSpin クライアントのインストール] をクリック し、画面の指示に従います。

インストールプログラムは PlateSpin Migrate Client をインストールし、設定し、実行する準備を します。

PlateSpin Server からのクライアントのダウンロード

サーバのインストールが完了した後で、いつでもWebブラウザを使用して、リモートホスト上でクライアントをインストールするためにこのオプションを使用します。

1 PlateSpin Server のインストールを完了します。

17ページの「PlateSpin Server のインストール」を参照してください。

- 2 目的の PlateSpin Migrate Client ホストが最小システム要件を満たしていることを確認します。 詳細については、11 ページの「システム要件 (PlateSpin Migrate クライアント)」を参照してく ださい。
- 3 目的の PlateSpin Migrate Client ホストで、Web ブラウザを開き、次の URL に移動します。

http://server_host/platespinmigrate

*server_host*の部分を、使用している PlateSpin Server ホストの実際のホスト名または IP アドレスで置き換えます。PlateSpin Server がローカルのコンピュータにインストールされる場合は、 *server_host* を localhost に置き換えます。SSL が有効化されている場合は、URL には https プロトコルを使用します。

ブラウザには、PlateSpin Server のホームページが表示されます。



4 PlateSpin Migrate Client のダウンロードリンクをクリックして PlateSpin Migrate Client ソフト ウェアをダウンロードし、画面の指示に従ってそれをインストールします。

クライアントの開始とライセンスの有効化

クライアントを開始するには、**[スタート]** > **[すべてのプログラム]** > **[PlateSpin Migrate]** > **[PlateSpin Migrate Client]** の順にクリックします。PlateSpin Migrate Client をインストールして初め て起動する際には、ライセンスウィザードが開き、ソフトウェアのコピーを有効にするよう求める メッセージが表示されます。製品のライセンスのヘルプについては、「PlateSpin Migrate 11.1 のユー ザガイド」の *PlateSpin Migrate 製品のライセンス*を参照してください。

1.4 ソフトウェアアップデートの確認

PlateSpin Migrate Client は起動する際に、製品の現在のバージョンが自動的に確認され、[利用可能なアップデート] ダイアログボックス内に利用可能なアップデートが表示されます。

システムが毎回自動的にアップデートを確認しないようにするには:

- 1 [利用可能なアップデート] ダイアログボックス内で、[起動時にアップデートを確認しない] オプションを選択します。
- **2** [OK] をクリックします。

ソフトウェアアップデートの自動チェックを再度有効化するには:

- **1** PlateSpin Migrate Client で、[ツール] > [オプション] の順にクリックします。
- 2 [一般] タブで、[デフォルトに戻す] を選択します。
- **3** [OK] をクリックします。

バージョンのアップデートを手動でチェックするには:

1 PlateSpin Migrate Client で、[ヘルプ] > [アップデートの確認] をクリックします。

製品の現在のバージョンが確認され、アップデートが利用可能な場合はそれが表示されます。 特定のソフトウェアアップデートまたはホットフィックスをダウンロードするには、提供され る URL にアクセスしてください。

2 PlateSpin Migrate のアップグレード

PlateSpin Migrate 11.1 のインストールプログラムを使用して、次の製品のバージョンをアップグレードできます。

- PlateSpin Migrate 11.0
- PlateSpin Migrate 9.3
- PlateSpin Migrate 9.2

アップグレード時に、PlateSpin Migrate のインストールプログラムによって既存のデータベースから データが透過的にエクスポートされ、必要に応じてそのデータが新しいデータベースに再インポー トされます。ただし、さらなる予防措置として、アップグレード前にデータをバックアップするこ とを忘れないでください。

注: PlateSpin Migrate 9.0 から、PlateSpin Migrate および PlateSpin Protect は別々の製品になり、 PlateSpin Portability Suite のエディションとしてパッケージ化されておらず、同じホスト上に併置す ることはできません。PlateSpin Protect 製品の詳細については、NetIQ のマニュアル (http:// www.netiq.com/documentation) Web サイトで、該当するマニュアルを参照してください。

- 23ページのセクション 2.1 「データベースファイルのバックアップ」
- 23ページのセクション 2.2「アップグレード手順」

2.1 データベースファイルのバックアップ

- 1 サーバホスト上で、MS SQL サービスを停止します。
 - 1a [スタート] メニューから [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「services.msc」と 入力し、[OK] をクリックします。
 - **1b** [サービス] ウィンドウで [SQL Server] 項目を右クリックし、[停止] を選択します。
- 2 すべての*.mdfファイルと*.ldfファイルを、製品インストールディレクトリ外の場所にコピー します。これらのファイルのデフォルト場所は次のとおりです。

\Program Files\PlateSpin Migrate Server\Database

3 ステップ1で停止した MS SQL サービスを再起動します。

23ページの「アップグレード手順」の説明に従って、アップグレードを続行します。

2.2 アップグレード手順

データをバックアップします。
 詳細については、23 ページの「データベースファイルのバックアップ」を参照してください。

- 2 Windows のコントロールパネルを使用して、クライアントアプリケーションである PlateSpin Migrate Client をアンインストールします。
- 3 サーバホスト上で PlateSpinMigrateSetup-11.0.0.270.exe インストールプログラムを起動します。
- 4 [サーバのインストール] をクリックし、画面の指示に従います。データベースインスタンスの指定を求められた場合、インストールプログラムを既存のデータベースインスタンスにポイントします。
- 5 最新の PlateSpin Migrate Client をインストールします。

20ページの「PlateSpin Migrate Client のインストール」を参照してください。

6(オプション)PlateSpin Image Server ソフトウェアが実行されているリモートホストを手動で更新します。

ナレッジベースの記事 7010799 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7010799) を参照して ください。

注:インストールプログラムでは、アップグレードプロセス中にエクスポートしたデータが自動的に再インポートされないことがあります。この問題が発生した場合は、 PlateSpin.ImportExport.bat ユーティリティを使用して、サーバホスト上の次のディレクトリからこ

のデータを回復します。

- Windows Server 2003 システムの場合: \Documents and Settings\All Users\Application Data\PlateSpin
- Windows Server 2008 システムの場合:\ProgramData\PlateSpin(このフォルダはデフォルトでは非表示です)

ナレッジベースの記事 7921084 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7921084) を参照して ください。

3 インストールの問題のトラブルシューティング

- 25 ページのセクション 3.1 「一般的なインストールの問題および解決法」
- 26ページのセクション 3.2「インストールのトラブルシューティングに関するナレッジベースの 記事」
- ◆ 27 ページのセクション 3.3 「PlateSpin ソフトウェアの削除」

3.1 一般的なインストールの問題および解決法

問題またはメッセージ	解決方法
PlateSpin Server をデフォルト以 外の場所にインストールしよう とすると、予期しないエラーが 発生する	PlateSpin Server をデフォルト以外のディレクトリ にインストールする場合は、そのディレクトリに対 して ASP.NET ユーザアカウントのフルアクセスを 許可する必要があります。たとえば、サーバを D:\PPS_9 にインストールする場合、ASP.NET ユー ザアカウントが D:\PPS_9 に対してフルアクセスを 持っていることを確認する必要があります。
HTTP 403 エラー	PlateSpin Migrate は、Web サービスに対して ASP.NET を使用します。ASP.NET がサーバにイン ストールされていない場合、Web サービスは正しく 機能せず、インストールはこのエラーで失敗しま す。
	ASP.NET は、NET Framework の一部として含まれ ています。.NET Framework をインストールする際 には、IIS は ASP.NET が構成されるサーバ上にすで にインストールされている必要があります。.NET Framework が IIS より前にインストールされている 場合は、.NET Framework をアンインストールして、 再度インストールします。

問題またはメッセージ	解決方法	
http または https で IIS に接続で きない	インストール中に、PlateSpin Migrate が HTTP また は HTTPS で (セットアップが既存の IIS Server で 接続を試みた場合)IIS に接続できないことを表すエ ラーメッセージが表示されます。このエラーの原因 は、通常 IIS Server の問題を示します。	
	 ◆ IIS および ASP.NET が正しくインストールされていることを確認する。ナレッジベースの記事7920595 (https://www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7920595)を参照してください。 	
	 ◆ ASP.NET が IIS に正しく登録されていることを 確認する。 	
	"C:\WINDOWS\Microsoft.NET\Framework \v2.0.50727\aspnet_regiis.exe" -i	
	この手順で問題が解決しない場合、の再インストー ルと IIS 分離モード用の IIS の構成については、ナ レッジベースの記事 7920710 (https:// www.netiq.com/support/kb/doc.php?id=7920710) で 詳細を参照してください。	
IIS 上で実行する他のアプリケー ションを持つコンピュータへの PlateSpin Migrate のインストー ル	これにより、インストール中およびインストール後 に問題が発生することがあります。可能な場合は、 IIS 上で実行する他のアプリケーションを持つコン ピュータにこの製品をインストールするのを避けま す。	

3.2 インストールのトラブルシューティングに関するナレッジベー スの記事

ID	説明
7920710 (https://www.netiq.com/support/ kb/doc.php?id=7920710)	エラーメッセージ : Install Error: Cannot connect to IIS with http or https(インス トールエラー : http または https で IIS に 接続できない)
7920718 (https://www.netiq.com/support/ kb/doc.php?id=7920718)	情報 : IIS and NTFS Permissions requirements for PlateSpin Migrate (PlateSpin Migrate に対する IIS および NTFS の許可要件)
7920595 (https://www.netiq.com/support/ kb/doc.php?id=7920595)	情報 : Installing IIS and ASP.NET v2.0 (IIS および ASP.NET v2.0 のインストール)

3.3 PlateSpin ソフトウェアの削除

この処理は、PlateSpin Migrate のソフトウェアコンポーネントをアンインストールするために必要な 手順の概要を示し、オプションの手動クリーンアップを実行します。この手順は、アップグレード や以前のバージョンに関する問題からの回復に必要になる可能性があります。

ソースワークロードのマイグレーション後のクリーンアップについては、「PlateSpin Migrate 11.1 の ユーザガイド」の*ソースワークロードのマイグレーション後のクリーンアップ*を参照してください。

注:この手順では、サーバからライセンス情報が削除されることはありません。

- **1** Windows のコントロールパネルを使用して、PlateSpin Migrate Client をアンインストールします。
- **2** Windows のコントロールパネルを使用して、PlateSpin Server をアンインストールします。
- **3** (オプション) PlateSpin Migrate のインストールプログラムからローカルデータベースサーバを インストールした状況で、そのデータベースが必要ではなくなった場合、Windows のコント ロールパネルを使用して、Microsoft SQL Server 2005 Express Edition をアンインストールしま す。
- **4** PlateSpin Migrate コンポーネントのプログラムディレクトリが削除されていることを確認します。
 - **4a** PlateSpin Server のホームディレクトリが削除されていることを確認します。

..\PlateSpin Migrate Server

- **4b** PlateSpin Migrate Client のホームディレクトリが削除されていることを確認します。 ..\PlateSpin Migrate Client
- **4c** (オプション) Microsoft SQL Server 2005 Express Edition データベースサーバをインストール している状況からそれをアンインストールする場合は、次のディレクトリを削除します。

..\Program Files\Microsoft SQL Server

警告:別の SQL サーバが PlateSpin Migrate ホストにインストールされている場合は、 SQL ディレクトリを削除しないでください。

- **5** IIS マネージャを開いて、ofxweb および PlateSpinMigrate 仮想ディレクトリが削除されていること を確認します。
- 6 ホストを再起動します。